

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉富 純男
 問合せ先責任者 (役職名) 総務広報部広報課長 (氏名) 三島 二郎 (TEL) 092-734-1217
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	85,862	4.5	4,380	44.9	4,449	49.3	2,872	60.4
27年3月期第1四半期	82,138	0.7	3,022	△21.8	2,979	△18.4	1,790	8.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 4,613百万円(91.9%) 27年3月期第1四半期 2,404百万円(△15.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	7.27	7.25
27年3月期第1四半期	4.53	4.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	463,421	146,198	30.8
27年3月期	472,734	143,181	29.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 142,874百万円 27年3月期 139,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	176,000	2.9	8,000	4.4	7,300	△0.3	4,400	△9.7	11.14
通期	367,100	1.0	18,800	1.9	17,400	△4.1	11,100	7.0	28.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	396,800,930株	27年3月期	396,800,930株
28年3月期1Q	1,883,622株	27年3月期	1,871,940株
28年3月期1Q	394,922,968株	27年3月期1Q	394,910,581株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成 28 年 3 月期の個別業績予想（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

（％表示は、通期は対前期、第 2 四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	営業収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期（累計）	67,500	1.2	6,200	2.5	4,600	△3.3	11.65
通期	142,300	0.5	11,700	△3.8	8,400	7.7	21.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別損益概況	11
(2) 数量等(連結)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円安・株高を背景に企業業績や雇用情勢の改善が継続し、また訪日外国人の増加等もあり、緩やかな回復基調の中で推移しました。

当第1四半期連結累計期間の営業収益は858億6千2百万円（前年同期比 4.5%増）、営業利益は43億8千万円（前年同期比 44.9%増）、経常利益は44億4千9百万円（前年同期比 49.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億7千2百万円（前年同期比 60.4%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

(運輸業)

鉄道事業及びバス事業で、消費増税の影響が一巡したことや、バス事業での貸切収入の増加等により、運輸業の営業収益は215億6千9百万円（前年同期比 4.4%増）、営業利益は、軽油価格の下落による動力費の減少等もあり20億3千万円（前年同期比 103.6%増）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 3.6%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 1.0%増（前年同期比）となりました。

(不動産業)

不動産分譲事業で、マンションの販売戸数の減少等があった一方、不動産賃貸事業でのソラリアプラザ改装による増収等により、不動産業の営業収益は111億1千2百万円（前年同期比 3.3%増）、営業利益は18億5千9百万円（前年同期比 8.2%増）となりました。

なお、分譲販売区画数は51区画（前年同期比 18区画減）となりました。

(流通業)

前期における雑貨館インキューブの新規店舗開業や天神店の改装に伴う一部休業の反動等により、流通業の営業収益は194億2千4百万円（前年同期比 2.9%増）、営業損益は3千2百万円の営業損失（前年同期は営業損失1億1百万円）となりました。

(物流業)

国際物流事業で、海運貨物を中心に取扱高が増加したことや、海外子会社での為替変動による円換算額の増加等により、物流業の営業収益は221億7千2百万円（前年同期比 11.2%増）、営業利益は5億5千6百万円（前年同期比 9.2%増）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 3.3%減（前年同期比）、航空輸入で 2.2%増（前年同期比）、海運輸出で 13.9%増（前年同期比）、海運輸入で 21.8%増（前年同期比）となりました。

(レジャー・サービス業)

旅行事業で、海外旅行取扱高の減少があった一方、ホテル事業での客室単価上昇等により、レジャー・サービス業の営業収益は89億1千4百万円（前年同期比 0.5%増）、営業利益は2億4百万円（前年同期比 170.5%増）となりました。

(その他)

車両整備関連事業や建設関連事業での受注減等により、その他の営業収益は92億3千6百万円（前年同期比 12.8%減）、営業損益は2億2千万円の営業損失（前年同期は営業損失1億7千万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、販売土地及び建物が増加した一方、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ93億1千2百万円減少し、4,634億2千1百万円となりました。

負債は、賞与引当金が増加した一方、支払手形及び買掛金や長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ123億2千9百万円減少し、3,172億2千3百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加や親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ30億1千6百万円増加し、1,461億9千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の状況を踏まえ平成27年5月8日公表の内容から変更しています。

(第2四半期連結累計期間連結業績予想)

営業収益につきましては、流通業での売上見通しの修正等により、前回予想を上回る見込みです。各利益につきましては、運輸業での動力費の減少等により、前回予想を上回る見込みです。

(通期連結業績予想)

第2四半期連結累計期間連結業績予想と同様の理由により前回予想を上回る見込みです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,109	28,789
受取手形及び売掛金	40,714	29,553
販売土地及び建物	20,807	22,743
商品及び製品	3,647	3,833
仕掛品	621	1,498
原材料及び貯蔵品	1,932	1,837
繰延税金資産	2,977	3,758
その他	4,874	5,401
貸倒引当金	△179	△176
流動資産合計	104,505	97,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	164,518	167,264
機械装置及び運搬具（純額）	18,230	17,139
土地	101,620	101,719
建設仮勘定	26,672	23,128
その他（純額）	7,374	7,285
有形固定資産合計	318,416	316,536
無形固定資産		
のれん	177	145
その他	4,408	4,343
無形固定資産合計	4,585	4,489
投資その他の資産		
投資有価証券	32,762	33,230
退職給付に係る資産	1,734	1,848
繰延税金資産	5,773	5,040
その他	5,428	5,509
貸倒引当金	△473	△473
投資その他の資産合計	45,226	45,156
固定資産合計	368,228	366,182
資産合計	472,734	463,421

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,944	31,623
短期借入金	37,443	37,394
1年内償還予定の社債	10,000	18,000
未払消費税等	3,233	1,935
未払法人税等	2,634	2,061
前受金	19,215	19,249
賞与引当金	5,182	8,003
その他の引当金	123	113
その他	20,981	22,602
流動負債合計	142,757	140,983
固定負債		
社債	50,000	42,000
長期借入金	83,160	80,033
繰延税金負債	1,318	1,538
その他の引当金	477	420
退職給付に係る負債	21,716	21,760
長期預り保証金	27,564	27,819
その他	2,558	2,668
固定負債合計	186,795	176,239
負債合計	329,552	317,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,914	12,914
利益剰余金	91,986	93,279
自己株式	△677	△684
株主資本合計	130,380	131,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,914	11,623
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	1,026	920
退職給付に係る調整累計額	△1,398	△1,337
その他の包括利益累計額合計	9,542	11,207
新株予約権	384	405
非支配株主持分	2,874	2,917
純資産合計	143,181	146,198
負債純資産合計	472,734	463,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業収益	82,138	85,862
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	72,456	74,805
販売費及び一般管理費	6,659	6,676
営業費合計	79,115	81,482
営業利益	3,022	4,380
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	430	395
持分法による投資利益	—	44
雑収入	224	258
営業外収益合計	664	705
営業外費用		
支払利息	576	539
持分法による投資損失	0	—
雑支出	130	96
営業外費用合計	707	636
経常利益	2,979	4,449
特別利益		
固定資産売却益	43	75
受託工事金受入額	—	381
工事負担金等受入額	108	246
その他	15	—
特別利益合計	166	703
特別損失		
固定資産圧縮損	143	617
固定資産除却損	65	104
その他	0	2
特別損失合計	210	723
税金等調整前四半期純利益	2,935	4,429
法人税、住民税及び事業税	1,675	2,129
法人税等調整額	△622	△676
法人税等合計	1,053	1,453
四半期純利益	1,882	2,975
非支配株主に帰属する四半期純利益	91	103
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,790	2,872

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	1,882	2,975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	684	1,710
繰延ヘッジ損益	△4	0
為替換算調整勘定	△213	△125
退職給付に係る調整額	72	61
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	△9
その他の包括利益合計	522	1,638
四半期包括利益	2,404	4,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,349	4,537
非支配株主に係る四半期包括利益	54	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	20,653	10,756	18,870	19,941	8,867	79,088	10,595	△7,545	82,138
セグメント利益 又は損失(△)	997	1,717	△101	509	75	3,199	△170	△6	3,022

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,199
「その他」の区分の利益	△170
セグメント間取引消去	176
全社費用(注)	△182
四半期連結損益計算書の営業利益	3,022

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	21,569	11,112	19,424	22,172	8,914	83,193	9,236	△6,567	85,862
セグメント利益 又は損失(△)	2,030	1,859	△32	556	204	4,618	△220	△18	4,380

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,618
「その他」の区分の利益	△220
セグメント間取引消去	165
全社費用(注)	△183
四半期連結損益計算書の営業利益	4,380

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

4. 補足情報

(1)セグメント別損益概況

(第1四半期連結業績)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	207	216	9	4.4
不動産業	108	111	4	3.3
流通業	189	194	6	2.9
物流業	199	222	22	11.2
レジャー・サービス業	89	89	0	0.5
小計	791	832	41	5.2
その他	106	92	△14	△12.8
調整額	△75	△66	10	-
合計	821	859	37	4.5
営業利益				
運輸業	10	20	10	103.6
不動産業	17	19	1	8.2
流通業	△1	△0	1	-
物流業	5	6	0	9.2
レジャー・サービス業	1	2	1	170.5
小計	32	46	14	44.4
その他	△2	△2	△0	-
調整額	△0	△0	△0	-
合計	30	44	14	44.9

(通期連結業績予想)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前期	当期(予想)	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	838	852	14	1.7
不動産業	583	565	△18	△3.1
流通業	793	814	21	2.7
物流業	890	928	38	4.3
レジャー・サービス業	383	388	5	1.3
小計	3,487	3,547	60	1.7
その他	526	491	△35	△6.6
調整額	△377	△367	10	-
合計	3,635	3,671	36	1.0
営業利益				
運輸業	42	58	16	39.1
不動産業	93	85	△8	△8.3
流通業	3	6	3	97.7
物流業	22	27	5	22.9
レジャー・サービス業	16	10	△6	△38.1
小計	176	186	10	6.0
その他	16	8	△8	△51.3
調整額	△7	△6	1	-
合計	185	188	3	1.9

(2)数量等(連結)

①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	26,205	27,136	931	3.6
定期外	千人	11,121	11,777	656	5.9
定期	千人	15,084	15,359	275	1.8
旅客収入	百万円	5,038	5,221	183	3.6
定期外	百万円	3,048	3,189	141	4.6
定期	百万円	1,990	2,032	41	2.1

②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	67,377	68,033	656	1.0
定期外	千人	36,433	36,943	510	1.4
一般	千人	34,734	35,205	471	1.4
高速	千人	1,699	1,738	39	2.3
定期	千人	30,944	31,090	146	0.5
旅客収入	百万円	11,918	12,199	280	2.4
定期外	百万円	8,624	8,868	244	2.8
一般	百万円	6,552	6,717	165	2.5
高速	百万円	2,071	2,150	78	3.8
定期	百万円	3,294	3,331	36	1.1

③分譲販売区画数(不動産業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	69	51	△ 18	△ 26.1
マンション	戸	34	8	△ 26	△ 76.5
戸建	区画	27	40	13	48.1
リノベーション	戸	8	3	△ 5	△ 62.5

④国際貨物取扱高(物流業)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	32	31	△ 1	△ 3.3
航空輸入	千件	92	94	2	2.2
海運輸出	千TEU	12	13	1	13.9
海運輸入	千TEU	15	19	3	21.8